

福祉のひろば



7月17日（水）ふれあい総合相談所市民向け研修会「相続の基本と対策講座」を実施し、48名の参加がありました。身近な問題である相続について、司法書士の先生からわかりやすく教えていただき、「具体例があって分かりやすかった」「もっと聞きたかった、2回目をお願いします」などの感想が聞かれました。

おもな もくじ

☆赤い羽根共同募金が始まります	2
☆「おせち料理配達事業」を実施します	3
☆高齢者用冬期共同住宅「ひだまり」（高柳）入居者募集	3
☆善意をありがとうございます	3
☆柏崎市社会福祉協議会 会員加入のお願い	4
☆苦情解決制度のご紹介	4
☆柏崎市社会福祉協議会 職員募集	5
☆新潟県高齢者総合相談センターからのお知らせ	5
☆学習支援協力員を募集します	6
☆ふれあい総合相談所のご案内	6
☆支え合いのボランティア講座を開催しました	7
☆ボランティアセンター情報コーナー	8

・ボランティアセンターとは？ ～ボランティアセンターの紹介～
・ボランティアでつながろう！ Vol.45

ともに支え、ともに生きる福祉のまちづくり



社会福祉法人
柏崎市社会福祉協議会

柏崎市豊町3-59 柏崎市総合福祉センター内
電話 0257(22)-1411
FAX 0257(22)-1441
ホームページ <http://www.syakyou.jp/>

2019年9月5日
第166号



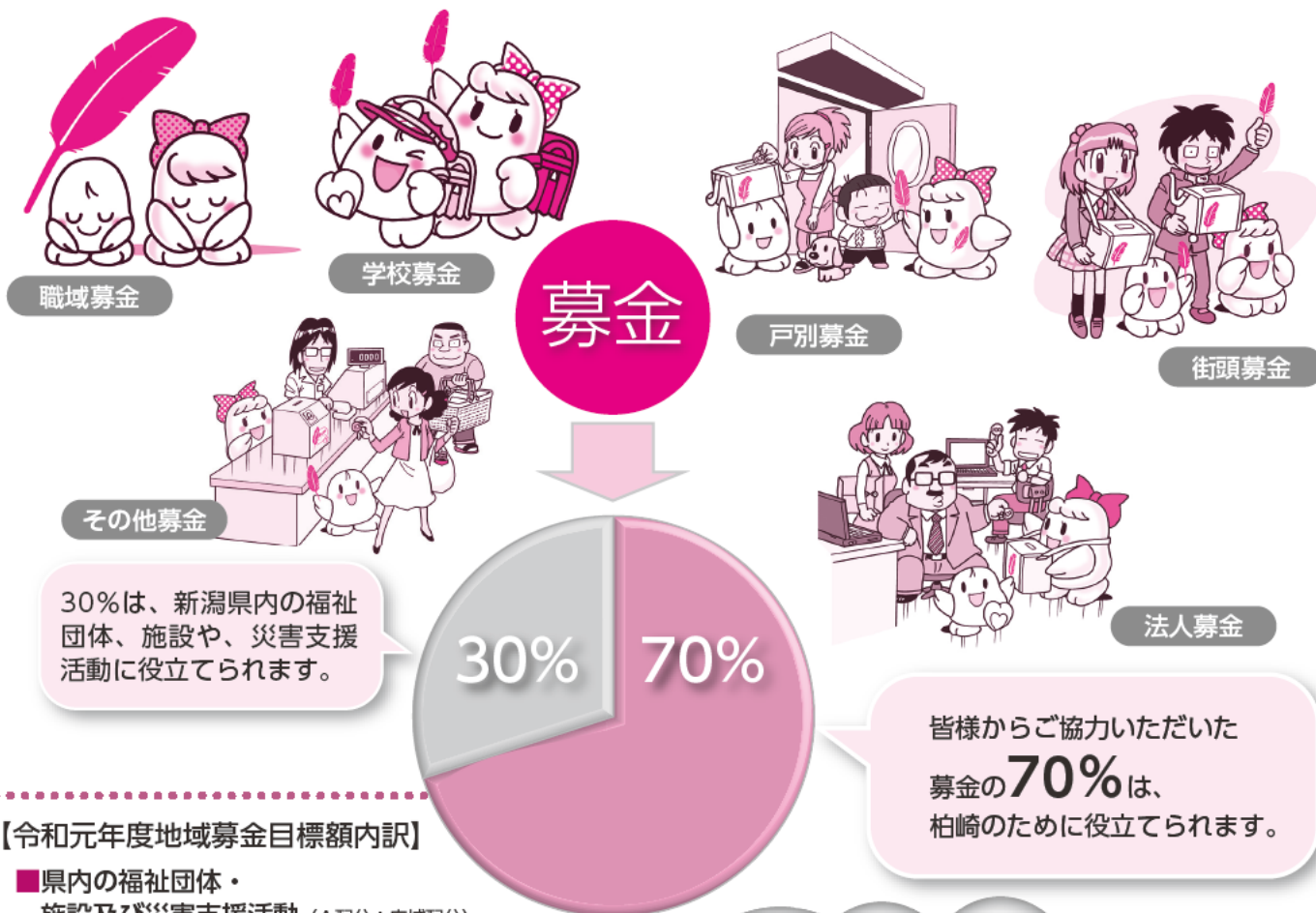
10月1日から 赤い羽根共同募金運動がはじまります!

運動期間 10月1日～12月31日

毎年、多くの市民の皆様や企業の皆様から温かい募金をいただき、心から感謝いたします。
共同募金運動は、「地域の人々が互いに助け合って、やさしさや思いやりを育てる運動」として、
10月1日から12月31日までの期間に展開されます。やさしい笑顔があふれるまちづくりのため、
今年も皆様からのご理解とご協力をお願いします。

柏崎市の令和元年度目標額 16,767,000円

※赤い羽根共同募金は、社会福祉法で目標額を明示して募金活動することが定められています。



【令和元年度地域募金目標額内訳】

■県内の福祉団体・

施設及び災害支援活動 (A配分：広域配分)
5,821,000円

- 施設整備や地域活動センター等の支援助成
- ボランティア団体助成
- 災害支援のための積立金
- 県広域福祉施設整備
- 緊急災害配分金

■市内の地域福祉活動 (B配分：地域配分) 6,346,000円

- 地域福祉推進事業費
- 公募で助成する福祉事業
- 福祉団体活動支援
- ボランティア団体への活動助成

■歳末たすけあい事業 (C配分：歳末配分) 4,600,000円

赤い羽根共同募金のつかいみちについての詳しい内容は、ホームページでもご覧いただけます。

はねっとで検索！



赤い羽根
共同募金

「おせち料理配達事業」を実施します

あたたかいお正月を迎えていただくために、民生委員・町内会・コミュニティ振興協議会等、様々な方からの協力を得て、対象者様におせち料理をお届けいたします。

■ 対象者

年末年始を独りまたは高齢者のみで過ごす75歳以上(昭和19年4月1日までに生まれた方を含む)の高齢者世帯の方で、調理や買い物が困難であり、年末の声掛けや安否確認を必要とする者※

※例えば、自動車や自転車の運転が不可能かつ公共交通機関での移動が困難な高齢者や障害者といった交通弱者の方を指します。

■ 料 金

1食 1,000円

※今年から自己負担金額を値上げさせていただきます。

■ 配達日

令和元年12月30日(月)

☆地域の協力員の方々が注文を取ります。

注文開始は10月中旬からの予定です。



問い合わせ

柏崎市社会福祉協議会地域福祉係

(担当:花水・大塚)

〒945-0045 柏崎市豊町3-59

(柏崎市総合福祉センター内)

■電話:22-1411 FAX:22-1441

高齢者用冬期共同住宅「ひだまり」(高柳) 入居者を募集します

「ひだまり」は本会が柏崎市から受託している指定管理施設です。この施設は独立して生活することに不安があり、冬期間の道踏みや除排雪を行うことが困難な高齢者が、安全・安心な暮らしを送れることを目的として設置された施設です。

●入居資格	●冬期間の除排雪等が困難で独立して生活することに不安のある、概ね65歳以上の高齢者のみの世帯の方。 ●心身共に健康で、自立した生活を営むことができ、かつ集団生活ができる方。
●募集部屋	8室 (間取り1DK・オール電化)
●入居期間	11月～4月
●本人負担額	月額19,000円～24,000円 ※本人の収入状況により異なります。
●と ころ	柏崎市高柳町岡野町711-1

お申し込み・お問い合わせは……

柏崎市役所介護高齢課高齢対策班

〒945-8511 中央町5-50

TEL 21-2228

FAX 21-4700



**善意を
ありがとうございます。**

令和元年6月から8月

寄付金

- | | |
|----------------------|----------|
| ① 7月3日 裏千家淡交会新潟支部 様 | 47,000円 |
| ② 7月3日 御遺族(故 與口登美夫)様 | 300,000円 |

物品寄与

- | | |
|--------------------|---------|
| ① 6月18日 中村朝子 様 | 米 10kg |
| ② 8月1日 (株)長谷川自動車 様 | タオル 99本 |

～ともに支え ともに生きる 福祉のまちづくりのために～

令和元年度 柏崎市社会福祉協議会 会員加入 および、会費納入のご協力をお願いします

一世帯 500円

ご協力をお願いします。



当会では皆様からお寄せいただいた会費を、皆様とともに取り組む地域福祉活動等に活用させていただいております。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目的とし、地域福祉組織のサロン活動やこども食堂実施事業など様々な事業の展開に努めています。

一人でも多くの皆様に会員になっていただくことが地域福祉を支える大きな力となります。

会費のご協力は任意ですが、支え合いの福祉のまちづくりにご理解とご支援をお願いします。

平成30年度社協会費を活用し、以下の事業を実施しました。ありがとうございました。

平成30年度会費支出内訳

・地域福祉推進事業	(地区福祉組織の活動支援等)	6,317,751円
・ふれあい給食サービス事業	(配達及び安否確認等事業費)	1,316,291円
・地域移行等支援事業	(障がい者等の地域生活支援)	1,222,999円
・ふれあい総合相談所運営事業	(総合相談所運営事業)	1,718,300円
・PR・広報イベント等事業	(広報イベントや広報紙発行費等)	1,725,191円
計		12,300,532円

苦情解決制度のご紹介

※第三者委員の任期満了及び改選による交代がありましたので改めてお知らせいたします。

福祉サービスを利用した際、「事前に聞いていた内容と違っている」「対応に不満がある」などの場合に苦情を申し立てることができます。

本会では、話し合いを通じて解決が図られるよう苦情受付担当者を配置しています。直接、苦情が言いにくい場合などは、下記第三者委員や新潟県福祉サービス運営適正化委員会（025-281-5609）にご相談ください。

●柏崎市社会福祉協議会 苦情解決責任者 事務局長 板谷 絹

●柏崎市社会福祉協議会 苦情受付担当者

事業（施設）名	受付担当者の役職、氏名	事業（施設）名	受付担当者の役職、氏名
法人運営事業	管理者 小竹 成直	居宅介護支援事業所	管理者 川瀬 朝子
地域福祉事業（高柳支所・西山支所含む）	管理者 関矢 秀幸	柏崎市西地域包括支援センターまちなか	管理者 宮崎 優子
訪問入浴介護事業所	管理者 品田 早苗	柏崎市西地域包括支援センターあかさかやま	管理者 星野 圭子
訪問介護事業所	管理者 井澤 文子	赤坂山デイサービスセンター	管理者 今井 義裕
ゆたか訪問看護ステーション	管理者 押見留美子	松波デイサービスセンター	管理者 渡邊 和幸
居宅介護事業所	管理者 阪田 明美	北条デイサービスセンター	管理者 金子 幸男
相談支援事業所おうぎまち（一般・特定）	管理者 阪田 明美	シニアエクササイズさんわ	管理者 加藤 玲子
かしわハンス	管理者 片山 直紀		

●第三者委員

坂井 隆	春日 24-2654	近藤千鶴子	米山町 26-2104
------	------------	-------	-------------

児童クラブ職員(非常勤)を募集します

■採用人数	●支援員 若干名 ●補助員 若干名
■応募資格	支援員（下記の①②の資格を有する方。） ① 普通自動車免許（A T限定可） ② 次の(1)～(4)のいずれかに該当する方。 (1) 放課後児童支援員 (2) 児童クラブで2年以上の実務経験を有する方。 (3) 社会福祉士、保育士、幼稚園・小中高等学校教諭免許、養護教諭、栄養教諭のいずれかを有する方。 (4) 四年制大学において社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科を卒業した方。 補助員 普通自動車免許（A T限定可） ※特に資格は問いません。
■勤務先	市内22児童クラブ
■選考方法	面接試験
■選考予定日	別途ご案内します。
■受付期間	随時受付しています。
■申込方法	市販の履歴書にて、当会窓口に直接持参するか、郵送してください。募集要項は窓口にて配布もしくは当会ホームページからダウンロードできます。
■お問い合わせ	柏崎市社会福祉協議会 総務課総務係 住所 〒945-0045 柏崎市豊町3-59 ●TEL 22-1411 ●FAX 22-1441 ●ホームページ http://www.syakyou.jp/



新潟県社会福祉協議会からのお知らせ

高齢者の方やそのご家族の方が抱えるいろいろな心配ごと・悩みごとの相談を無料でお受けしています。

◆新潟県高齢者総合相談センター（高齢者やその家族の相談窓口）

一般相談	毎週月曜日から金曜日の9:00～17:00（祝日、年末年始を除く）
法律相談 （要予約）	毎週月曜日の13:30～16:00（祝日等により変更あり） ※詳しくは下記にお問い合わせください。
電話番号	025-285-4165 （相談または予約）

◆新潟県認知症コールセンター（認知症の方やその家族の相談窓口）

認知症相談	毎週月曜日から金曜日の9:00～17:00（祝日、年末年始を除く）
電話番号	025-281-2783 （相談）

※センターは新潟県社会福祉協議会内にあります。

住 所	〒950-8575 新潟市中央区上所-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階
ホームページ	http://www.fukushiniigata.or.jp/seikatsu/elderly/

学習支援協力員を募集します！



経済的な理由などで学習塾へ行くことのできない小・中学生を対象に、勉強を教える活動を行っています。登録は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

活動内容

小学1年生～中学3年生の自宅へ週に1回訪問し、1時間程度学習の見守りを行う。

謝 金

1時間 1,000 円程度

登録方法

学習支援協力員登録書を直接、社会福祉協議会生活支援係へ。

※登録書は社会福祉協議会にあります。

学習支援協力員募集説明会

- 日 時 9月25日(水)
9:30～10:30
- 場 所 柏崎市総合福祉センター
- 対 象 学習支援事業に関心のある方
- 申し込み 9月18日(水)までに、直接または電話・ファックス(住所・氏名・電話番号を記入)にて柏崎市社会福祉協議会生活支援係まで。
TEL: 22-1411
FAX: 22-1441

ひとりで悩まないで…もしものときの、身近な相談窓口

心配ごと相談(ふれあい総合相談所)をご利用ください。

経験豊富な心配ごと相談員が、経済的なこと、土地や住まいのこと、相続のこと、家族のことなど、あなたの困りごとや悩みごとをお聴きします。秘密は守られます。安心してご相談ください。



9・10・11月の 相談所カレンダー

9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

- 心配ごと相談 (9:00～12:00 ※受付は11:30まで)
- 法律相談 (心配ごと相談を受けられた方が対象です。)
- 司法書士・行政書士相談 (13:00～15:00 ※要事前予約)

いずれも無料です
TEL 22-1411

- … 心配ごと相談
- … 法律相談
- … 司法書士相談
- ▲ … 行政書士相談

デイサービス

介護相談
ケアプラン作成

福祉用具

住宅改修

●福祉用具カタログ差し上げます。お気軽にどうぞ！

株式会社 **アイ・ケアーズ** 福祉事業部

アイ・ケアーズ

TEL 0257-23-4411 新潟県柏崎市長峰町11番12号

株式会社 長谷川自動車

スズキアリーナはせがわ柏崎

TEL 22-5267

ISO 14001
JQA-EM6299

MS
JAB
CM009

支えあいのボランティア講座

～自然と声が掛けあえる“お互いさま”の地域づくり～
を開催しました！（場所：高柳コミセン）



開催のきっかけ

平成30年に高柳地区19町内集落調査、高柳地区懇談会を実施した際にボランティアの人材不足を訴える声があがりました。その声を受け、人材育成のために、まずは支え合いの心を育て、支え合い活動の実際を知る機会を設けようとこの講座を開きました。

第1回目

7月6日(土)

支え合いのキホン編

講話やゲーム、荒浜地区の支え合い活動を知るインタビューを通して、“支え合いとは何なのか”について改めて考えました。

荒浜地区の支え合い活動に至るまでの経緯や、支え合いは将来の自分達への土台作りの気持ちで行っている、というお話をサポーターの品田様からお聞きしました。



支え合いカルタゲームでは、ゴミ出しや電球の交換等、身近なことが支え合い活動になることを楽しみながら学びました。

参加者からは、「自分も歳をとるので、今からできることをやっていきたい」等貴重な意見をいただきました。

第2回目

8月3日(土)

支え合い活動実践編

ボランティア活動の実際を知り、寸劇やロールプレイを通して、支え合いの具体的なイメージをふくらませました。



高柳地域で実際に支え合い活動を行う里山夢もこの小池様からお話を聞き、実際の活動の流れやボランティアの様子を知ることができました！

楽しい寸劇からロールプレイではボランティア側の気持ちだけでなく、頼む側の気持ちも考えました。

人をお願いすることは意外と難しいと思った。

気軽に頼める環境を作ることが大切だとつくづく思った！



高柳 結の里で9月30日（月）19時から茶話会を行います！お茶やお菓子を食べながら、講座の感想や地域の良いところ・こうなったらもっといいなと思うところ、“お互いさま”の地域のために「やりたいな」「やってもらいたいな」と感じる事、などなどみんなでわいわいと語りましょう。参加される方は地域福祉係 担当:内藤まで TEL：22-1411

企業の皆様へ

柏崎市社会福祉協議会の特別会員を募集しています

■会員特典として

- ・広報紙「福祉のひろば」への広告掲載
- ・ホームページへのバナー広告掲載

■特典・掲載には条件があります。

詳細は、当会へお問い合わせください。

柏崎市社会福祉協議会 総務係

☎ 0257-22-1411

（一社）全国総合福祉車両協議会会員

福祉車両 レンタル&リース

有限会社 品田商会

ユウガーン営業所 柏崎市原町6-48 TEL 21-3335
ロータス営業所 柏崎市松波4-1-63 TEL 23-2227
松波SS営業所 柏崎市松波2-2-13 TEL 23-1324

スマイル車検

速いだけじゃない!!
信頼と安心の車検システム

60分車検

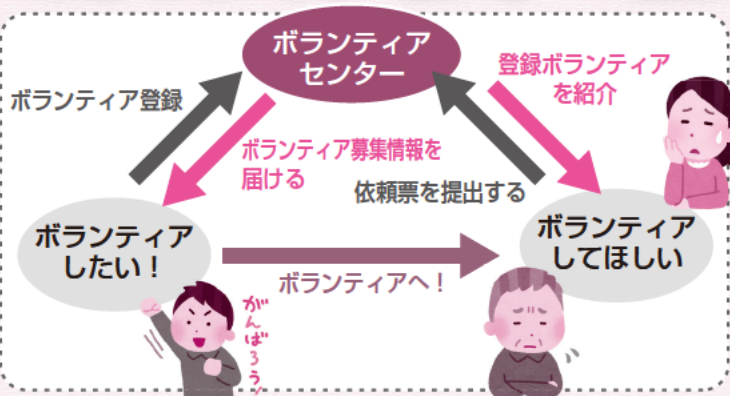
土日OK! 完全予約制
スマイル車検 柏崎店

ハイブリッド・EV車両の車検もお任せ下さい。

0120-365194

柏崎市ボランティアセンター情報コーナー

ボランティアセンターとは？



HP



Facebook

その他にも！サマーチャレンジボランティアや除雪ボランティア、各種講座を企画しています！ご不明な点や、ご相談はお気軽に！

地域の方
「ボランティアしたい！」
「ボランティアして欲しい！」
をつなげるお仕事です!!

私達が
担当です！



柏崎市総合福祉センターの中にあります！



柏崎市社会福祉協議会
ボランティアセンター

TEL : 0257-22-1411

Mail : ks-14@syakyou.jp

企画

ボランティアでつながろう！ vol.45

Q ボランティアを始めたきっかけ

A 昨年3月に柏崎市に引っ越すまでは東京に住んでいました。フラダンスとタヒチアンダンスの教室に通っていて、福祉施設でダンスを披露する機会がありました。ホスピスへ行った際、普段は元気も食欲もなかった利用者の方が、目を輝かせてダンスを見てくれていて、食欲も回復したとお話を聞きました。その方が亡くなった後、ご家族の方から「あの笑顔が見られて本当に良かった。」と言っていただきました。それから福祉施設等で披露することの意識が変わりました。こうやって踊ることで、元気になる方がいらっしゃる事がとても励みになりました。

Q 現在どのような活動をしていますか

A フラ&タヒチアンダンススクール「ナリーコカピカケ」や「ハワイアンサークルpoepoe」でダンスや演奏をおこなっており、福祉施設等でも披露しています。柏崎市に引っ越した際、今まで学んだダンスを伝えていきたいと思い、様々な場所へ講座開催のお願いをしました。講座を開催させていただく中で、受講生から「もっと先生から勉強したい」と声が上がり、私から習いたいと言ってくれる人の気持ちに応えたいと思ったため、ナリーコカピカケの教室立ち上げを決意しました。

今回は、滝沢清佳さんです。

poepoeは、市民プラザでpoepoe代表者の長谷川さんに偶然出会ったことがきっかけで入りました。運命の出会いだと思っています。

Q 普段どのようなことを心がけていますか

A 笑顔心を掛けています。「あなたの笑顔を見ると私まで笑顔になるよ」と言われたことが嬉しく、印象に残っています。また、思いが伝わるように見に来てくれたお客さんの顔を見て踊るようにしています。自分が満足するだけでなく、見ている人に満足してもらうことを心がけています。

Q 最後に一言お願いします

A 出会いやご縁を大切にしていきたいです。サークル等に入ることでも仲間も増え、県外から引っ越してきてダンスをしている私をたくさんの方が受け入れてくれました。柏崎に来た当初は、東京に帰りたいと思ひ、恩師に「先生なんだから帰りたいなんて言っている暇ないよね」と言われたこともありましたが、今は様々な人と出会い、交流が増え、柏崎での生活が楽しくて柏崎が好きになりました。このご縁を大事にしていきたいです。

次回は、小林典子さんです。



問い合わせ・申し込み

社会福祉法人

柏崎市社会福祉協議会 柏崎市ボランティアセンター

〒945-0045 柏崎市豊町 3-59

柏崎市総合福祉センター内

TEL 0257(22)1411 FAX 0257(22)1441

E-mail : ks-14@syakyou.jp

ホームページ

講座・研修会・ボランティア活動情報はココ!!

<http://www.syakyou.jp/welfare/volunteer.html>

感謝。
この夏も楽しいひと時に
つづやき
砂浜に寝転んで、海や
頭上に広がる花火を観
る、子供の頃の楽しめ
でした。大人になっても
花火の日のワクワク感
変わらず。多くの人達の
歓声も柏崎人として、嬉
しさが増す一つです。